

令和4年度小曾根幼稚園 自己評価結果公開シート

作成 小曾根幼稚園

園是

偏することなく 党することなく 和やみ 親しみ 力を合わせ 薫草のごと育み 愛しみ 慈しむ。

1. 教育目標

「明るく素直で元気な子どもに」・・・思いやりと礼節・夢を持つ

「強く元気で心身健康な子どもに」・・・体力作りとがんばり抜く力

「考える(物事に興味を持ち進んで活動する)子どもに」・・・聞く力と集中力

令和4年度

2. 令和4年度に重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ・園是、教育課程の内容を確認し、教職員の共通理解をはかり、教育の質を高める。
- ・自己評価の結果を教職員の資質向上に活かす。
- ・保護者のニーズを把握し、適切な教育と子育て支援を行う。
- ・2園ある優位性を意識した中長期ビジョンを作成し、今後幼稚園が担うべき方向性を検討する。

・評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	取組状況
1	教育課程の実施に関して教職員の共通理解をはかる	年間計画や月次計画で教育課程の内容を確認し実際の保育案や学級運営に添わせるようにするとともに、毎日保育終了後に保育者間で意見交換し、反省点、改善方法を話し合った。
2	教育の質の向上のために園内研修、2園合同研修を充実させる。また府市主催の研修会に多くさんかする。	各園で毎月、音楽リズムの園内研修を実施するとともに2園合同の絵画研修を実施しそれぞれの絵画指導の在り方に活かした。また、豊私幼、大阪府主催の研修会に積極的に参加した。
3	保護者ニーズを把握し、要望や意見に適切に対応する	各行事ごとに保護者アンケートを実施し結果を園内に掲示するとともに、その意見や提案に適切に対応した。
4	子育て支援の充実を図る	長期休業中の預かり保育の充実させた。満2～3歳児の一時保育を継続実施した。キンダーカウンセラーによる育児相談にこたえた。また未就園児の登園機会を年間を通して設け、遊びの場を提供した。2歳児、3歳児対象の親子教室を週3回実施した。
5	幼稚園、地域の状況をふまえ、中・長期的なビジョン、計画を策定する	本園の設立当時と比べて地域や社会のニーズも変化してきたので、建学の精神を再確認し、今後の方向性を検討している。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全教職員が共通に理解し、それぞれが各学期ごとに自己評価し、取組状況を話し合うことを通して、本園としての方針や課題を明確にすることができ、それを実践する礎ができた。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
特別支援教育	入園してから特別な配慮が必要かどうか分かるのが現状なので、チーム保育の在り方や教職員の配置をどうするか再考の必要がある。
子育て支援の充実を図る	一時保育については大阪府のふるさと雇用再生基金による補助がなくなるので園独自でも継続できるよう計画を練り直す。未就園児遊びの会(ぼぼちゃんくらぶ)は毎年利用者が増加しているの、受け入れ態勢を整える。
園児の安全対策	避難訓練や防犯訓練を継続し、園児、職員の安全への意識を高める。22年度より始めた木造園舎の補強工事を継続し耐震化を完成させる。
教職員資質向上への取り組み	園長、管理職、教職員のコミュニケーションを大事にする。職員同士、日々や行事に向け共通理解し、職員みんなで目標を持ち助け合う

・学校関係者の評価 (学校関係者評価委員 6名の意見を集約)

評価項目 1	親と先生とのコミュニケーションも取りやすく、園全体で保育、少人数制でメリットも高いと感じる。先生方の目が行き届き、意見交換などがされているのだろうと思う。子供の抱える困り事や課題を担任だけでなく、園の先生全体で共有されていてこどもが安心して通園出来る環境作りをして下さっている。先生方みんなが一人一人の子供を見てくれているという安心感がある園だと思う。
評価項目 2	教育の質の向上の為、2園合同で様々な事を実施している事は素晴らしいと思う。園児達の交流があっても良いのかと思う。音楽絵画の専門講師の指導は専門ならではの知識、表現の仕方もあり先生方園児にも新しい発見や気づきがあると思う。日頃の保育での音楽や製作絵画指導は子供が描いた絵、作ったもの、音楽に触れている様子から大変活かされていると思う。
評価項目 3	各行事の開催前後のアンケート実施とともに保護者と直接コミュニケーションをとり幅広く意見を集め、積極的に改善しようと取り組んでいる。子供たちの為に何が必要か見出す姿勢を貫かれており、保護者と寄り添って課題を解決しようと務めている。先生方は常に愛情いっぱい子供たちと向き合って頂き、安心感と信頼感がある。対応も丁寧で個別対応も1人1人に向き合っていて感謝の気持ちがある。
評価項目 4	未就園児にとっては遊び場や交流の場は貴重なものでとてもありがたいと感じる。育児相談など今後も積極的に取り組んでいただきたい。子育て支援の充実は図っていると思う。未就園児の登園もあり、親子教室、預かり保育など親も子も関りを持てる場を設けていることで、子育ての交流を深められている。
評価項目 5	社会のニーズに対応していく事は容易ではないが、今日の前のことも大切にしながら先を見据えつつ新しいことも取り入れ実施している。心と体を育む教育目標には大変共感できるため今後とも継続していただきたい。長年の歴史を感じられ教育目標にある明るく強く考える力が身につけていると感じられる。ホームページのリニューアルに取り組まれ、今の時代に合った素敵なHPになりより一層、園の強みがアピール出来ていると感じた。